



2019年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年7月4日

上場会社名 株式会社 サンデー 上場取引所 東
 コード番号 7450 URL <http://www.sunday.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 暢朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 和嶋 洋 TEL (0178) 47-8511
 四半期報告書提出予定日 2018年7月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第1四半期の業績 (2018年3月1日～2018年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第1四半期	12,821	2.9	92	△77.5	121	△70.8	69	△81.8
2018年2月期第1四半期	12,459	△0.8	412	4.7	417	4.7	379	99.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第1四半期	6.41	6.38
2018年2月期第1四半期	35.28	35.16

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第1四半期	34,467	10,546	30.4
2018年2月期	32,710	10,582	32.2

(参考) 自己資本 2019年2月期第1四半期 10,490百万円 2018年2月期 10,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2019年2月期	—	—	—	—	—
2019年2月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2019年2月期の業績予想 (2018年3月1日～2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	4.6	620	7.6	640	4.4	320	△6.8	29.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期1Q	10,770,100株	2018年2月期	10,770,100株
② 期末自己株式数	2019年2月期1Q	1,866株	2018年2月期	1,856株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年2月期1Q	10,768,242株	2018年2月期1Q	10,765,632株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（2018年3月1日～2018年5月31日）における東北地方の経済は、生産年齢人口の減少を背景とした有効求人倍率の上昇など雇用環境の改善は見られましたが、原油価格の上昇などに起因した食品や日用消耗品の値上げにより、消費者の生活防衛意識が高い状況が継続しており、個人消費は力強さを欠くものとなりました。

このような環境のもと、当第1四半期累計期間は、既存店の競争力強化を目指し、寒河江店、天童南店、山形北店、南館店の全面活性化を実施いたしました。活性化を実施した4店舗では、店舗設備、品揃え、サービスの新装に取り組んだほか、専門店化したカテゴリーの新規導入などを実施した結果、ご来店されたお客さまからご好評をいただいております。

また、2015年9月に吸収合併した完全子会社の株式会社ジョイが運営していた店舗のうち、山形県内の店舗は合併後も「ジョイ」として営業を続けてまいりましたが、今後の成長戦略に資するブランド構築を目指し、全店舗の屋号を「サンデー」に変更いたしました。このため店舗設備や看板に対する投資が発生し、営業利益を一時的に引き下げる要因となりました。さらに、当社が営業している東北地方におきましても労働力不足が表面化しており、人件費を押し上げる一因となりました。

商品面では、節約志向が継続している一般消費者へ低価格の商品を提案した日用品やリカーの販売は好調に推移いたしました。しかし、3月に降雪や低温の影響を受け、花壇苗や野菜苗の生育が例年よりも遅れたことで利益率の高い苗物カテゴリーが販売不振で終了いたしました。また、気温が前年を下回る日数が多かったことで暖房用品や灯油の販売は伸長したものの、光熱費が増加し営業利益を減少させる要因となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における当社の売上高は128億21百万円（前年同期比3億62百万円の増）、営業利益は92百万円（前年同期比3億20百万円の減）、経常利益は1億21百万円（前年同期比2億95百万円の減）、四半期純利益は69百万円（前年同期比3億10百万円の減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に対して17億57百万円増加し344億67百万円となりました。これは主に新規出店及び春商戦による商品及び製品の増加6億62百万円、現金及び預金の増加3億3百万円、受取手形及び売掛金の増加2億94百万円、有形固定資産その他（建設仮勘定等）の増加2億13百万円等によるものであります。

負債については、前事業年度末に対して17億93百万円増加し239億21百万円となりました。これは主に商品仕入れ増加による支払手形及び買掛金の増加17億61百万円等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に対して36百万円減少し105億46百万円となりました。これは主に四半期純利益69百万円の計上と配当金の支払い1億7百万円等によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月期の通期業績予想につきましては、2018年4月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2018年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,768	963,290
受取手形及び売掛金	338,518	632,798
商品及び製品	9,497,122	10,159,866
原材料及び貯蔵品	113,900	151,869
その他	643,920	894,349
流動資産合計	11,253,229	12,802,173
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,338,430	7,265,710
土地	8,493,600	8,493,600
その他（純額）	2,435,146	2,648,602
有形固定資産合計	18,267,177	18,407,913
無形固定資産		
その他	75,636	72,472
無形固定資産合計	75,636	72,472
投資その他の資産		
その他	3,122,173	3,192,686
貸倒引当金	△7,694	△7,674
投資その他の資産合計	3,114,478	3,185,011
固定資産合計	21,457,291	21,665,397
資産合計	32,710,521	34,467,571
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,956,453	9,717,877
短期借入金	2,100,000	970,000
1年内返済予定の長期借入金	1,964,400	2,144,400
未払法人税等	95,659	181,370
賞与引当金	310,182	257,048
その他	1,711,608	2,214,106
流動負債合計	14,138,303	15,484,802
固定負債		
長期借入金	5,757,300	6,253,700
退職給付引当金	272,703	260,512
資産除去債務	701,762	704,700
その他	1,258,241	1,217,849
固定負債合計	7,990,007	8,436,763
負債合計	22,128,310	23,921,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,241,894	3,241,894
資本剰余金	3,256,739	3,256,739
利益剰余金	4,017,764	3,979,084
自己株式	△1,537	△1,556
株主資本合計	10,514,861	10,476,162
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,635	14,377
評価・換算差額等合計	17,635	14,377
新株予約権	49,714	55,465
純資産合計	10,582,211	10,546,004
負債純資産合計	32,710,521	34,467,571

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2017年3月1日 至 2017年5月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2018年3月1日 至 2018年5月31日）
売上高	12,459,104	12,821,831
売上原価	8,638,058	8,975,283
売上総利益	3,821,046	3,846,547
販売費及び一般管理費	3,408,182	3,753,695
営業利益	412,863	92,851
営業外収益		
受取利息	897	795
受取配当金	601	601
受取手数料	1,727	1,920
受取賃貸料	27,638	28,404
その他	4,147	29,536
営業外収益合計	35,012	61,258
営業外費用		
支払利息	17,870	16,876
賃貸費用	10,029	11,405
その他	2,696	4,006
営業外費用合計	30,596	32,288
経常利益	417,279	121,821
特別利益		
受取補償金	167,936	—
特別利益合計	167,936	—
特別損失		
固定資産除却損	5,070	—
店舗閉鎖損失	23,067	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	11,641	—
特別損失合計	39,779	—
税引前四半期純利益	545,436	121,821
法人税、住民税及び事業税	185,936	148,746
法人税等調整額	△20,302	△95,927
法人税等合計	165,634	52,818
四半期純利益	379,801	69,002

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2017年3月1日 至 2017年5月31日）

当社は、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2018年3月1日 至 2018年5月31日）

当社は、ホームセンター事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。